

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)JAよこすか葉山 本店・統合支店新築工事	階数	地上3F
建設地	神奈川県横須賀市久里浜一丁目1107番4ほか1筆	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火指定なし	平均居住人員	105 人
地域区分	7地域	年間使用時間	3,000 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2022年2月1日
敷地面積	1,776 m ²	作成者	全農かながわ一級建築士事務所
建築面積	887 m ²	確認日	2022年2月1日
延床面積	2,482 m ²	確認者	全農かながわ一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	84%
③上記+②以外の	84%
④上記+	84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 3.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.2

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.6

3 設計上の配慮事項		
総合	地球温暖化防止に配慮し、地域に親しまれる施設を目指した。	
その他	特になし	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
内装材に吸音性能の高い材料を採用した。 空調設備の基礎は防振架台とした。 積極的な昼光利用を図った。 化学汚染物質に配慮した。 館内を全面禁煙とした。	階高にゆとりを持たせた。 各階にリフレッシュできるスペースを設置した。 メンテナンス高い材料を使い維持管理に配慮した。 建物の耐震性能を高めた。	敷地内緑化に努めた。 屋上には遮熱塗料を使用した。 外観は景観に配慮したデザインとした。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
効率の高い空調機、照明器具等を採用している。 執務室には換気窓を設置し自然の通風を確保した。	節水型の衛生機器を採用した。 仕上げ材には一部リサイクル材を採用した。	駐車・駐輪場を確保し、周辺の交通渋滞緩和に努めた。 敷地外の日照にも配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される